

もやい便り①

人と人がつながり、支え合う地域をみんなで作るために

幼児期・
学童期編

特別支援教育推進協議会

※特別支援教育協議会は、小中学校、幼稚園の教諭、保育園の保育士、教育委員会、健康福祉課などの職員で組織しています。今後も「もやい便り」を通して、子どもたちについての情報を発信していく予定です。

お子さんのことで、気になること、不安なことありませんか！

幼児期（0歳～就学前）

- ・視線を合わせない
- ・親のあと追いをしない
- ・言葉の遅れがある
- ・抱っこを嫌がる
- ・親から離れて、突然いなくなってしまう
- ・かんしゃくを起こし、泣き続ける
- ・偏食が激しい

学齢期（小学校入学～卒業まで）

- ・学習についていけない
- ・一つのことに集中できない
- ・切り換えが難しい
- ・整理整頓が苦手
- ・順番やルールを守れない
- ・集団行動が苦手
- ・カッとなると手が出やすい
- ・授業中にウロウロしてしまう

「気軽にお電話を」



早期支援コーディネーター
(臨床発達心理士)

上野 令子

今、学校や保育園・幼稚園で ①落ち着きがない②友だちとのトラブルが多い③身の回りの片付けが苦手④人の気持ちが分からない(場の空気が読めない)など「気になる子どもたち」の姿がたくさん見られます。保護者の側にも、「うちの子、ちょっと気になる」と思っておられる方がいると思います。でも、友だちに相談すると「気にし過ぎじゃないの?」と言われ、身内からは「親のしつけが悪い」と非難され…。

と非難され…。

大刀洗町は、こんな「困っている親子」のために相談窓口を作りました。菊池小学校内にある「きくち教室」で「もやい発達相談」の名前で電話を受けています。この電話で申し込むと、日程を調整し、相談日時を決めていきます。相談に関しては秘密厳守ですので、どうぞ安心してご相談ください。

お子さんのことで気になること、それに関わる人間関係のモヤモヤなど話すだけでも心の中がすっきりすると思います。不安やイライラをなくし、保護者が元気になれば、子育ても前向きになれるはず。お子さんのためにも、保護者のためにも、気軽にお電話をかけてください。

もやい発達相談 ☎77-1653
(第1・3金曜日 午後)



このままの場合



もやい発達相談へ



自信を
つけさせる
ために…

普段の生活の中で、「自分にはできることがある」「誰かの役に立っている」という気持ちをたくさん経験させて、「できた」という達成感を味わわせていきましょう。